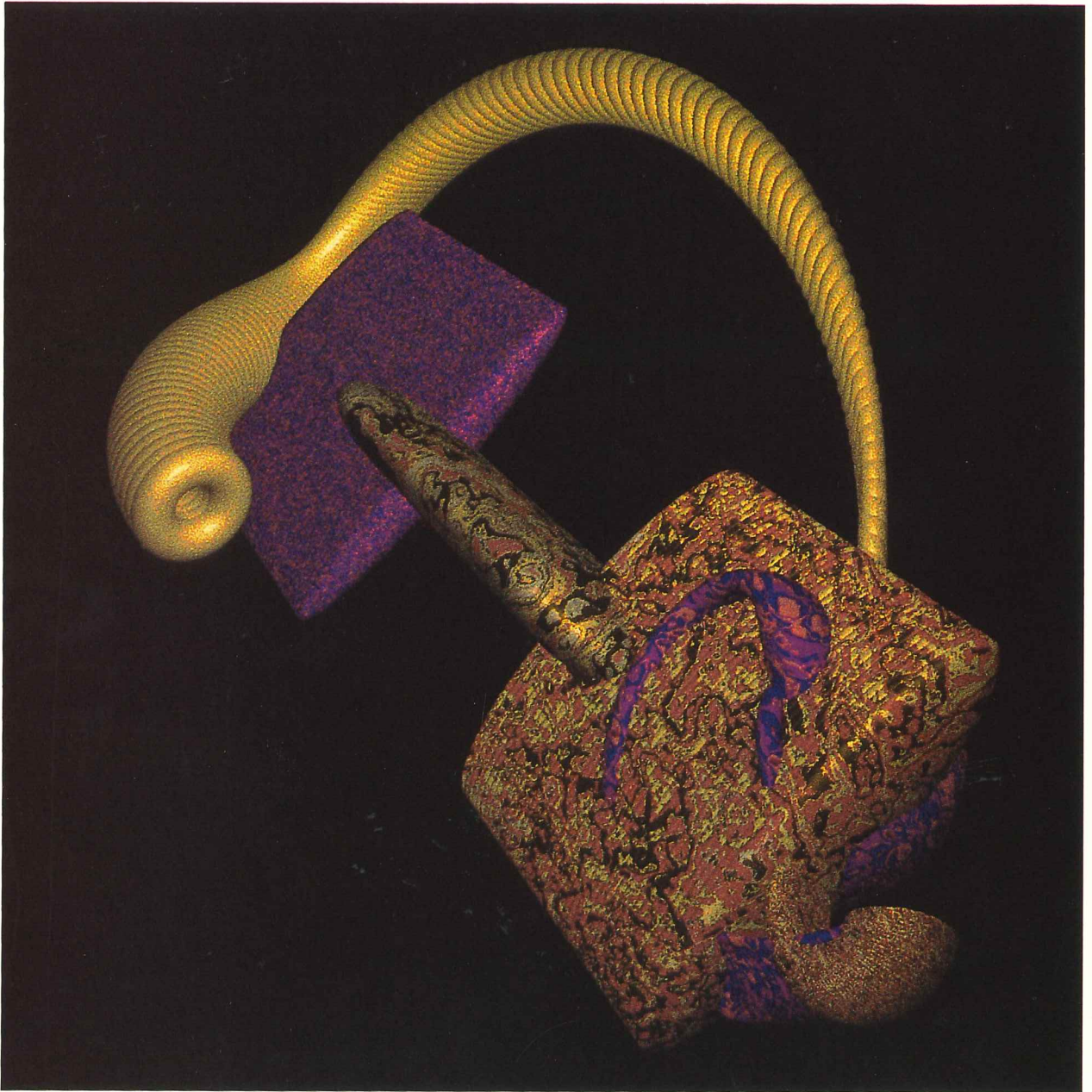


ウィリアム・レイサム展

THE EMPIRE OF FORM

COMPUTER GRAPHICS by WILLIAM LATHAM



1990 11|23[FRI.]—12|12[WED.]

[TUSK 9]1989

開館時間 : 10:00AM—6:30PM[入館は6:00まで]

休館日 : 11月29日[木]・12月6日[木]

主催・会場: ○ ART MUSEUM

後援 : 英国大使館 THE BRITISH COUNCIL

協力 : 日本アイ・ビー・エム株式会社

入館料 : 一般500[400]円/高・大生300[200]円/小・中生100[50]円

[]内は20名以上の団体割引料金



○ 美術館

JR山手線大崎駅東口下車徒歩1分 TEL.495-4040
東京都品川区大崎1-6-2大崎ニューシティ2号館

ウィリアム・レイサム展

THE EMPIRE OF FORM

COMPUTER GRAPHICS by WILLIAM LATHAM

開館以来、映像表現に注目してきたO美術館では今回、
コンピュータ・グラフィックス(C・G)の分野で特異な作品によって世界的に注目されている、
ウィリアム・レイサム(William Latham)の日本での初めての展覧会
「The Empire of Form」を開催します。

レイサムは1961年、英国に生まれ、オックスフォード大学美術部等でアニメーション・版画・彫刻等を制作。
1986年頃からはパソコンによってC・Gを始め、後にIBM-UKの研究員となり、
現在に至るまで同センターのソフトを使用しながら、各地で個展を開催し活躍しています。
他に見られない強いインパクトを与えるその作品は、彼独自の世界観に基づくもので、
自然界の生物や無機物の形象、人間が生産し使用している様々な物体のかたちというものが、
実は球・円錐・円筒等の基本的な三次元の幾何学形態から派生したものだと思えます。
基本となる形象は、たがいに結び合うことで、そのかたちを次第に複雑化してゆき、
様々なヴァリエーションを生み出します。

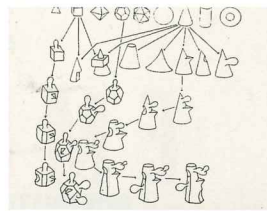
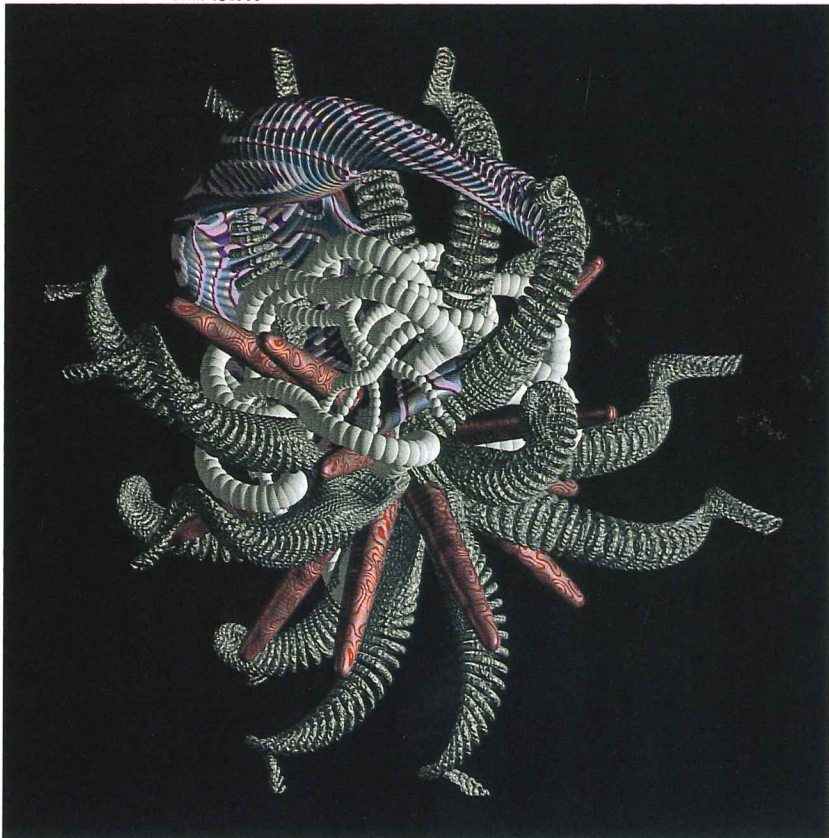
パラメーター値を変化させることによって、形態は多様に変容する。
その時、作者個人の推測をも越えて、思わぬ形が生成してゆく……。
このようにフロッキー内の無菌質の空間に息づき始めた有機的な形態は、神秘的で、
ときにグロテスクに、また妖しささえたたえています。

その神秘感、生命の、そしてかたちの生成の場特有のものに他なりません。
原形体に遡及して、そこからあらためて“かたちの樹系図”というべきものが、
まさぐりたどられてゆきながら、かたちが新たに創造されてゆくとき、そのコンピュータ内の創造空間は、
そのまま自然世界との照応がなされているというべきでしょう。

シミュレーションとしての美という、C・G固有の特性を本来的な姿で生かすその作品は、
形態がこの世に生まれ、存在することの不可思議さを、
あらためてその衝撃的な美とともに我々に突きつけているのです。

今回の展覧は、スチール画、アニメーション等を初期から最新作までを含め、紹介するものです。

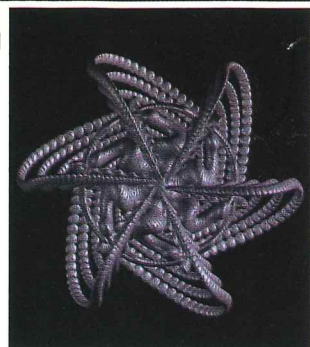
[COMPUTER PLANT FORM 3] 1989



[EVOLUTIONARY TREE] 1984



[HOLLOW PUMPKIN AND SPIKED FORM] 1987

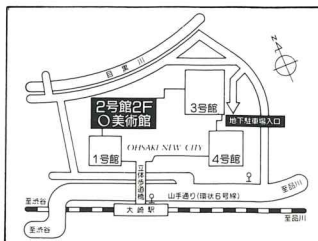


[HORN WEB 3] 1989

●シンポジウム

ウィリアム・レイサムとC・G
——ウィリアム・レイサムを囲んで

11月23日[金・祝]
2:00PM~4:00PM
ニューオータニ イン東京 [大崎ニューシティ内]
ウィリアム・レイサム
[パネルー] 荒俣 宏
藤幡 正樹



●交通
山手線大崎駅(東口)下車徒歩1分
東急バス(大井町駅⇄渋谷駅)大崎駅下車徒歩1分
●駐車場
美術館専用駐車場はございません。
お車でご来館の場合、「大崎ニューシティ」地下2Fの
駐車場(有料)をご利用下さい。

(財)品川文化振興事業団

○美術館

○美術館: JR山手線大崎駅東口下車徒歩1分
東京都品川区大崎1-6-2 大崎ニューシティ2号館 TEL. 495-4040